

あらかしの森^もの林通信

12月号



- 男女共同参画を推進しています
- 行財政改革の達成状況について
- 保育園(所)入園のご案内



男女共同参画

由布市は

男女共同参画を推進しています

◆お問い合わせ 総務課総務係 ☎097-582-1111 (内線205)



皆さんは「男女共同参画社会」という言葉をご存じですか？最近よく耳にする「イクメン」や「ワークライフバランス」も、男女共同参画社会には欠かせないキーワードです。「男女共同参画社会」とは、男女が社会の対等な構成員として、互いに人権を尊重し、喜びや責任を分かち合い、性別に関係なくその個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。そして日本では、あらゆる場面での男女共同参画の実

現を最重要課題と位置づけています。私たちが住む由布市でも「男女共同参画社会」を実現し、より豊かで活力のある地域社会を築くため、平成17年に「由布市男女共同参画推進条例」を制定し、それに伴い、平成20年に具体的な施策を計画した「由布市男女共同参画プラン」を策定しました。

このプランに沿って、男女がともにあらゆる分野で活躍できる社会を実現するために、一人ひとりが「男女共同参画社会」実現に向けて努力していきましよう。

由布市男女共同参画プラン
に掲げる
重点目標のご紹介

①意識の改革

「男だから」「女だから」といった、社会的に形成された性別による固定的な役割分担意識がありませんか？

こういった意識は、個人としての可能性を狭めることになってしまいます。

性別にとらわれることなく、あらゆる場で一人ひとりの能力を発揮できるようにすることが必要です。

②男女の人権の尊重

人は、男性であれ女性であれ、誰でも人として尊重され、それぞれふさわしい環境のもとで人間らしく生きる権利をもっています。

また、男女がお互いの身体の特徴を十分理解し、思いやりを持って生きていくことも重要なことです。

健康づくりの充実、暴力やセクシュアル・ハラスメントの根絶を啓発していきます。

③さまざまな場の環境整備

職場、地域、家庭それぞれにおいて固定的な役割分担意識にとらわれることなく、一人ひとりが協力し合える環境を作らなければいけません。

男性が家事や育児などに積極的に参加できるよう、女性が管理職に就いたり、各種審議会等で活躍できるような社会にしていましよう。

由布市男女共同参画

審議会について

市では、男女共同参画を円滑に推進するため、「由布市男女共同参画審議会」を設置しています。市民の代表として、主に調査や審議の上で市長等に意見を述べることを役割としています。

現在15人の委員の方で構成しています。

街頭啓発活動を行いました。

11月19日、由布市男女共同参画審議会委員と女性団体連絡協議会の皆さんが、「女性に対する暴力をなくす運動」の街頭啓発活動を行いました。ジャスコ挟間店やマルミヤストア庄内店、Aコープゆふいん店に来店するお客さんに、チラシと相談窓口を記載したティッシュなどを配布しました。



イクメンを目指そう！

「イクメン」とは、育児を楽しむ男性のこと。ママだけ「育児の楽しさ」を独占するのはもったいないと思いませんか。一生で何回もないこととすし、この機会にぜひお子さんと向き合ってみませんか。
みなんで「イクメンの輪」を広げていきましょう。

「パパカ」チェックリスト

ママにチェックしてもらいましょう。あなたは何個実践していますか？もし、できていなくても、これから積極的にやっていきましょう。

- 週一回以上子どもをお風呂に入れる。
- 子どもとたくさん遊んでいる。
- 絵本を読んでいる。
- オムツの取替えを積極的にやっている。
- ママの話やぐちを積極的に聞いている。
- 近所にパパ友達がいる。
- 子どもや家族の食事を作っている。
- 仕事仲間の付き合いを断って、なるべく早く帰るようにしている。

講演会を開催します

まずは、一番身近である家庭から男女共同参画を考えてみませんか？

◆日時 平成23年1月16日(日) 午前10時～正午

◆場所 はさま未来館 2階大研修室

◆講師 西村慶治(にしむらよしはる)氏

講師の紹介

別府大学文学部人間関係学科非常勤講師。特定社会保険労務士や産業カウンセラー、さらにはキャリアカウンセラーとして活躍中です。

◆演題 「みんなで子育て、元気な由布市」

「今やらなくちゃもったいない！」

子育て、家事、仕事…など悩んでいませんか？決して一人で抱えてしまわずに、一人ひとりの持ち味を生かしましょう。互いに助け合いながら「夢」のある元気な暮らしができるよう。ぜひご夫婦で参加ください。

また、当日は由布市が実施している子育て支援制度の説明会も行います。「急な用事で子どもを預かって欲しい」「子供の医療費のことがよく分からない」など、担当職員が分かりやすくご説明します。

この機会にぜひ、日ごろ気になっていたことを質問してください♪

※当日は無料で託児も行います(約20人)。申込方法や質問等ありましたら、総務課総務係までお問い合わせください。

現在、大分県では「男性の子育て参画日本一」を目指しています。「パパの育児宣言」や「パパへの応援宣言」をされた方、各種研修会等に参加された方に、パパの子育てシンボルマーク入りのイクメングッズを進呈しています。



▲イクメンバッジ

婚活イベントを開催します!

現在、市では湯平温泉観光協会と協働してNPO等との協働推進事業「由布市若者定住支援事業」に取り組んでいます。

本事業は、同協会と由布市が連携・協働して実施する事業で、婚活イベント等を通して、由布市に定住してくれる若者を増やし、人口増加や少子化対策に繋げることが目的です。

素敵な出会いの場になるよう、スタッフ一同、心をこめて頑張ります! たくさんのご応募お待ちしております。

- 日時 平成23年2月6日(日) 午後1時30分〜午後8時(予定)
- 場所 湯布院・湯平温泉
- 会費 男性3,000円 女性1,000円
- 応募資格 由布市在住、もしくは由布市定住の意思がある20歳〜45歳の独身男女
- 応募方法 簡単なプロフィール(住所・氏名・年齢・性別・電話番号・自己PR等)を左記住所あてに郵送、またはメールでお知らせください。
- 《住所》〒879-1511 由布市湯布院町湯平356-1
湯平温泉観光総合事務所
- 応募締切 平成23年1月16日(日)
- ※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。
- 予定人数 男性15人 女性15人
- 問い合わせ

湯平温泉観光総合事務所 ☎080-11786-8134
総合政策課地域振興係 ☎097-1582-1111(内線223)

《E-mail》yunohiraonsen@eco.ocn.ne.jp

第1回婚活イベントの様子

10月24日(日)に塚原高原で開催した「第1回婚活イベント」は大変好評でした。由布市を中心に、県内からの参加者が多かったのですが、驚いたことに県外からの参加者も多数いました。由布市の注目度の高さ、そして婚活の注目度の高さを実感することができました。



～長年の功績をたたえて～

秋の叙勲・褒章のご紹介



◆ 瑞宝重光章 ◆
教育研究功勞

中山 巖さん(75)
= 挾間町・古野 =

大分大学名誉教授で病理学が専門の中山さんは、今回の受賞に際し、「永年の教育と研究に対して、このような章をいただき、大変うれしく思います。」と感想を話してくれました。大学の統合問題

や国立大学の法人化など、まさに大変革の時ということもあり、大分医科大学長と統合後の大分大学長、平成16年には国立大学法人大分大学長と3つの学長を7年半にわたって歴任。また、学士編入制度やチュートリアル教育の導入をはじめ、教育研究にもご尽力されました。「医学に関わる方には、患者さんの命を大切にすることはもちろん、病気や症状のみではなく、ぜひ患者さんを診てほしいと思います。」と話すその眼差しの先に、医療の明るい未来を見ることができました。

◆ 瑞宝双光章 ◆ 防衛功勞

大江謙司さん(71) = 湯布院町・川上 =

※氏名および住所のみご紹介いたします。

◎次号にて「危険業務従事者叙勲」の受賞者をご紹介する予定です。

頑張れ! HOYO Atletico ELAN

地域決勝大会終了! 夢は来年へ

11月21日〜23日にかけて、第34回全国地域リーグ決勝大会予選ラウンドが行われ、HOYOチームはAグループの3位になり、あと一歩のところまで決勝ラウンドに進むことが叶いませんでした。堀健人選手が3試合で3得点、原一生選手が2アシストするなど大活躍でしたが、惜しくも勝ち点差2点で、夢は来年へ持ち越されました。

今年以上の成績を残すことができるよう、来年はぜひ頑張ってください。



▲選手をはじめ、関係者の皆さん、大変お疲れさまでした。

チームのホームページもぜひご覧ください!

http://hoyoatleticoelan.com/ または

年末年始 守ろう! 交通安全

一斉街頭啓発活動 ▶ 12月15日(水)および12月24日(金)

12月15日(水)から来年1月4日(火)まで、「おおいた年末年始の事故ゼロ運動」が実施されます。今年は、前方注視と安全速度、安全確認の徹底、早めのヘッドライト点灯と反射材着用の徹底が運動の重点です。年末年始は、飲酒の機会が増えて、飲酒運転が原因の重大事故の発生が懸念されます。また、この時期は暗くなるのが早く、歩行者や二輪車運転中の事故も注意が必要です。一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの順守と交通マナーの向上に取り組みましょう。

飲酒運転根絶キャンペーン実施中!
しない させない 飲酒運転

来年1月4日まで、飲酒運転根絶キャンペーンを実施中です。飲酒運転は、重大かつ悲惨な交通事故に直結する悪質・危険な行為です。本キャンペーンを通して、飲酒運転の根絶に対する決意を新たにしましょう。



●問い合わせ 防災安全課交通防犯係

097-582-1111 (内線232)

もしも高速自動車道等で災害が発生したら

11月25日、大分県高速自動車道等総合防災訓練が、県消防学校で行われました。

高速道路等における防災体制の確立を図ることを目的に、県内の消防本部や県防災航空隊、県警察本部、大分DMATのメンバーなど約100人が参加。隊員たちは、想定された訓練を動きの確認とともに、関係機関と連携をとりながら、きびきびとした動作で任務にあたっていました。



▲負傷者を誘導する隊員ら



▲防災ヘリ「とよかせ」で重傷者を搬送



▲車を解体して負傷者を救助

防火パレードで火災予防をPR



11月10日、市消防団と市女性団体連絡協議会、すみれ保育園や聖愛保育園の園児らが由布院駅前通りで防火パレードを行いました。これは秋の全国火災予防運動の一環として行われたもので、当日は約120

人が参加。参加者らは、市民に向けて消防業務の理解と火災予防のPRを行いました。また、設置が義務付けられている住宅用火災警報器の設置も同時に呼びかけました。

由布市の行財政改革達成状況をお知らせします

由布市行財政改革実施計画は、平成18年度から22年度までの5年間の行財政改革への取り組み目標として策定したものです。

その内容は、①市財政の健全化、②組織の見直しと職員管理の適正化、③事務事業の整理見直し、④民間活力の導入、⑤住民参加の推進の5つの視点から、実効性のある取り組みを実施しています。

平成21年度決算における達成状況と、これまで4年間の達成状況をご報告します。

●問い合わせ 行財政改革推進課 ☎097-582-1111 (内線219・221)

具体的な達成状況

1. 市財政の健全化

(1) 職員に係るコストの節減(人件費)

職員給与の5%カットや各種手当での見直しを行いました。さらに、職員数が計画より速いスピードで縮減されたこともあり、職員給与が計画を大きく上回る縮減となりました。しかし、時間外手当や通勤手当および臨時職員賃金などが増額となり平成21年度では全体で193.2%の達成率となりました。平成18年度から21年度の累計では、123.8%の達成状況となっています。

(2) 投資的経費の抑制

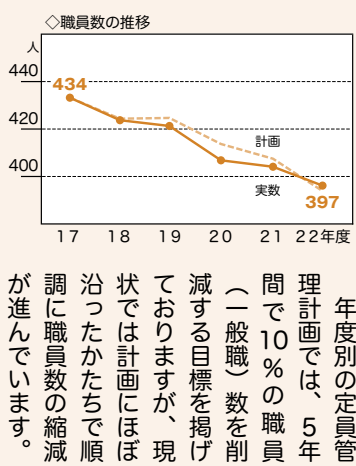
投資的経費については、事業の計画的な実施により、年間3億円の抑制を目標に掲げていました。普通建設事業については給食センター建設をはじめ新たな行政需要に応じた大型事業に取り組んだため、平成21年度は56.6%の達成率となりました。平成19年度からの累計では、62.2%の達成状況となっています。

(3) 歳入の確保

市税の収納強化と市有地の計画的な売却を行うとともに、市が発行したユーバスの時刻表に有料広告を掲載し、ホームページ

にバナー広告を掲載するなど自主財源の確保に努めました。しかし、平成21年度は、深刻な経済不況等により市税の収納率が低下したこと、全体では194.6%のマイナス達成率となりました。平成19年度からの累計では、6.1%の達成状況となっています。

2. 定員管理の適正化



年度別の定員管理計画では、5年間で10%の職員(一般職)数を削減する目標を掲げておりますが、現状では計画にほぼ沿ったかたちで順調に職員数の縮減が進んでいます。

3. 事務事業の整理見直し

将来にわたって維持継続可能な財政基盤の確立を目指して、最少の経費で最大の効果をあげる行財政運営に努め、事務事業の見直しを継続しました。

その結果、報償費と委託料を除く項目で目標を上回る削減を達成することができ、

4. 民間活力の導入

多様化・高度化する市民ニーズにより効果的かつ効率的に対応するため、積極的に民間活力の導入を進めてきました。



▶新しく指定管理者制度を導入した「下湯平共同温泉」

21年度には、国民宿舎由布山荘の廃止に伴い指定管理を中止することになりましたが、新たに下湯平共同温泉に指定管理者制度を導入しました。21年度未現在で42の施設で指定管理者制度による運営を行っています。

5. 住民参加の推進

住民との協働のまちづくりを確立するため、平成21年度は次の事業に取り組みまし

た。

(1) 由布市住民自治基本条例の制定

市民が主役となった「融和・協働・発展」のまちづくりを進めるための「由布市住民自治基本条例」が制定されました。

(2) 由布コミュニティ(地域の底力再生)事業

平成18年度から引き続き、地域の課題や魅力を再点検し、その改善策を住民自らが考え自ら計画作りを行う「地域の底力再生事業」に21年度は3地区が取り組みました。

おわりに

第1次計画の4年間で財政効果としての達成額は累計18億5,890万1千円、21年度末の財政調整基金残高は8億4,390万5千円となっています。

これからの行財政改革においては、これまでの取り組みを維持・継続しながらも、市民サービスの質の向上を図るため、行政運営の体質改善を進めながら、市民への説明責任を果たす中で不断の改革に努めていきます。

なお、現在の行財政改革実施計画が平成22年度までとなっていますので、本年度中に、第2次由布市行財政改革大綱と実施計画を策定することになっています。

市有財産(土地・建物)売却のご案内

由布市では、次の市有財産を一般競争入札により売却します。

物件番号	種類	所在地	地目・構造等	地積(㎡)
1	土地	由布市挾間町向原字中津留366番1	宅地	322.17
2	土地	由布市湯布院町川南字藤田110番40	宅地	144.47
3	土地建物	佐伯市鶴見大字中越浦字戸井崎46番1	宅地	423.59
		同所(旧海の家・宿泊施設)	鉄筋コンクリート造2階建	181.44
		同所(旧海の家・ポンプ室)	鉄筋コンクリート造平屋建	4.34
4	土地建物	佐伯市鶴見大字中越浦字戸井崎45番1	雑種地	1463.00
		同所(旧海の家・更衣室)	木造スレート葺平屋建	38.00
		同所(旧海の家・倉庫)	木造スレート葺平屋建	13.66
5	土地建物	佐伯市鶴見大字中越浦字中津浦47番2	雑種地	846.48
		同所(旧海の家・研修施設)	木造スレート葺平屋建	168.50

● **入札日時** 平成23年1月21日(金)

- (物件1) 午前9時30分
- (物件2) 午前10時00分
- (物件3) 午前10時30分
- (物件4) 午前11時00分
- (物件5) 午前11時30分

● **入札場所**

市役所庄内庁舎3階大会議室

● **受付期間**

平成22年12月13日(月)～平成23年1月19日(水)

※入札参加者がいないなど落札しない場合は、入札日の翌日から申し込み先着順により売却します。

● **参加方法**

事前に契約管理課まで直接お申し込みください。
 ※各物件および入札に関する詳細を、12月13日(月)から市のホームページに掲載します。また、同日から契約管理課で申請書およびパンフレットを配布します。なお、市税の完納など入札参加資格要件が満たされている必要があります。

由布市ホームページ <http://city.yufu.oita.jp/>

問い合わせ ● 契約管理課 財産管理係(庄内庁舎) ☎097-582-1111 (内線241)

税金

の納め忘れはありませんか？

期限内納付で福祉の充実を

毎年、由布市では12月を「市税徴収強化月間」として徴収強化を行っています。

これは、これまで差押えた不動産や動産類などをインターネットなどで売却して財源を確保し、福祉や教育さらには生活環境などをより充実させるためのものです。今後も期限内納付へのご理解とご協力をお願いします。

● 問い合わせ 収納課(庄内庁舎)

☎097-582-1111 (内線303・305)

● 差押さえ事例

(動産類)



(不動産)





家屋全棟調査を実施しています

市では、昨年度から固定資産税の課税対象となる建物を対象に家屋全棟調査を実施しています。市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。なお、9月から挾間町全域を調査しています。

■家屋全棟調査とは

由布市内にあるすべての家屋について、固定資産課税台帳に登録のある記載事項（所在・種類・構造・床面積等）と比較し、増改築や未登記による課税もれ、または、取り壊し等がある家屋を調査するもので、すでに課税されている家屋との公平を期し、公正で適切な課税を目指すものです。（過去、湯布院町では平成6年度に町内全域を調査しています。）

■調査予定について

各年度の調査地域は次のとおりです。

年度	対象地域名
平成22年9月～平成23年3月	挾間町全域
平成23年4月以降	湯布院町全域

■調査方法について

家屋の調査員が2～3人・1組で調査にお伺いします。調査員は身分証明書等を携帯し、腕章と名札を着用しています。

固定資産税が課税されている家屋の課税台帳および図面等と実際にある家屋を照合しながら、外観を確認します。

調査にあたっては、敷地内に立ち入らせていただくこととなります。**※原則的に家屋の中には入りません。**

留守の場合にも確認させていただきます。また、所有者等の確認のため、お尋ねする場合がありますので、ご協力をお願いします。

※台帳と照合ができた家屋については、**家屋調査済証**（2cm×4cm・濃緑色のステッカー）を玄関等、目に付く所に貼らせていただきます。

※課税されていない家屋が調査で確認された場合は、後日日程を確認させていただき、あらためて調査にお伺いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

（お願い）住宅や倉庫などの家屋の一部または全部取り壊した時は、手続きが必要ですのでご連絡ください。また、新築された場合もご連絡ください。なお、確認申請および登記申請されている家屋については連絡の必要はありません。

問い合わせ ● 税務課資産税係 ☎097-582-1111（内線139・141）



共助の気持ちを大切に 由布市社会福祉大会

11月17日、第5回由布市社会福祉大会がはさま未来館で開催されました。当日は多くの来賓とともに市内の福祉関係者らが参加しました。

今年はいやモンド婚（結婚生活60年）29組と、金婚（結婚生活50年）59組の夫婦や、社会福祉活動に貢献した方が表彰されました。



▲表彰された皆さんおめでとうございます！

また、浄土真宗本願寺派教覚寺住職で豊の国守佐市塾塾生代表の平田崇英さんが、「地域



▲受賞者を代表して豊島昌太郎さん（湯布院町川上）があいさつ

域づくりと高齢者の役割」と題して講演。自身の経験や横綱双葉山の話などを通して、逆境の越え方や老いについて時折ユーモアを織り交ぜながら話しました。

地域での福祉に対するニーズが複雑・多様化する中で、誰もが安らげる福祉のまちづくりの実現に向けて私たち一人ひとりが「共助」の精神を育みましょう。



▲県内で保父（保育士）の資格を男性で一番最初に取得した講師の平田さん

地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員の ご紹介

今年11月末で民生委員・児童委員が改選されましたので、新しい民生委員・児童委員をご紹介します。任期は、平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間です。

市内では92の方が各地区で活動をしており、地域住民から社会福祉に関わる相談に応じてさまざまな支援を行っています。また、民生委員・児童委員の中には、児童福祉を専門に担当して活動を行っている主任児童委員が6人います。

個人の秘密は固く守られますので、生活上の心配ごとや困りごとがありましたら、気軽にお近くの民生委員・児童委員までご相談ください。

●問い合わせ

福祉対策課 ☎ 0977-84-3111
(内線 314・315)

庄 内

●民生委員・児童委員

氏名	住所	担当地区
山下 鈴子	畑田	畑田・みどり団地・猪野竹ノ下
菊池 信子	長野	長野・葛原
佐藤 英子	高岡	佐平治・橋爪・甲斐田・宇南水足・小松台
山崎 佳子	中	深谷・雲取
服平 雄輔	庄内原	東家・小原
椎原 政明	西	平石・下武宮・中武宮
佐藤 秀子	西	藁草・上武宮
田邊 ツル子	樺木	樺木・五福
日野 なるみ	東長宝	蛇口・長宝団地・なごみの里
佐藤 ハツヨ	東長宝	小野屋・高津透内
芝野 清隆	西長宝	久保
首藤 善友	東大津留	柚の木・小挾間・影戸
藤川 幸子	南大津留	瀬口・中尾・宗寿寺・竹の中
半澤 由美子	淵	淵6区・淵7区
淵 茂喜	淵	淵5区
土屋 成八郎	野畑	野畑3区・野畑4区
栗林 いつ子	柿原	柿原1区・柿原2区
安部 庄二	大龍	大龍東部2区
一木 アサ子	大龍	大龍東部1区
角 初美	五ヶ瀬	五ヶ瀬・ドリームタウン五ヶ瀬
田中 一男	大龍	大龍西部
那須 トシ子	龍原	龍原
衛藤 直	阿蘇野	原中・井出下・上重
大向 弘	阿蘇野	高津原・栢の木・中村
工藤 啓子	阿蘇野	日ヶ暮・永十・伊小野
佐藤 嘉勝	直野内山	直野内山
主任児童委員	東長宝 柿原	芝野 聖美 (阿南・西庄内) 土屋 富子 (東庄内・南庄内・阿蘇野)

湯 布 院

●民生委員・児童委員

氏名	住所	担当地区
鶴岡 和代	塚原	塚原
竹下 幸夫	川上	津江
太田 光一	川上	岳本(上)
八川 清彦	川上	岳本(下)
阿南 雄二	川上	湯の坪(1)
嶋末 智恵美	川上	湯の坪(2)・中島
荻 孝良	川上	佐土原
河野 洋子	川上	並柳・若杉
溝口 康二	川上	乙丸1
鶴原 直美	川上	乙丸2
佐藤 敏孝	川上	乙丸3
後藤 安子	川上	新町1
鶴原 英治	川上	新町2
今井 干城	川北	荒木
衛藤 義昭	川北	石武・光永
志手 百合子	川南	西石松
小野 正道	川南	東石松1・東石松2
権藤 千代子	川北	東石松2・東石松3
伊美 高司	川南	山崎・平
溝口 正義	中川	中依・下依
日野 春宣	川西	前徳野・内徳野・槐木
峰 ヤエ子	川西	畑倉・奥江・上津々良
日野 由子	川西	下津々良・鮎川
葦 胤 徹應	湯平	湯平1・湯平2
佐藤 ひとみ	湯平	湯平2・湯平3
秋吉 勇一	下湯平	畑・小平
河野 富夫	下湯平	幸野・水地
主任児童委員	川上	利光恵子 (湯布院地域) 河野英子 (湯布院地域)

挾 間

●民生委員・児童委員

氏名	住所	担当地区
奥野 昭生	七蔵司	高崎・山口・七蔵司・中台
加藤 明美	来鉢	来鉢東部・北田代
酒井 直子	来鉢	来鉢西部・来鉢中部
平野 美恵	内成	南田代・詰
安東 唯信	古野	古野(下黒野・藤合水・東団地・グリーンタウン医大ヶ丘)
山本 陸奥男	古野	サントピア古野
高見 代志子	古野	古野(古原・本村・本村南・本村東・上組)
安部 千鶴子	古野	古野(向・中ノ原・下原・松原)
佐藤 静子	三船	三船
穴井 祐子	古野	古野郷
中島 裕	赤野	赤野
荒巻 道雄	赤野	海老毛・丸田・東行・宮田
安部 しのぶ	朴木	朴木上・朴木下
辻本 多美代	医大ヶ丘3丁目	医大ヶ丘(1丁目～3丁目)
實松 昭廣	下市	下市(1班～8班)
川畑 タヤ子	下市	下市(9班～14班)・雇用促進住宅
池邊 里子	鬼崎	下鬼崎・豊友館
梅野 悦子	北方	北方
松田 美恵子	挾間	上市東部(1班～6班)
柚野 京子	挾間	上市中部(7班・8班・15班～17班)
木口 佐與子	挾間	上市西部(9班～14班)
佐藤 三紀子	挾間	鶴田
得丸 富美子	向原	向原
宮田 研一	向原	挾間中村・柏野
小野 律子	鬼瀬	鬼瀬・池ノ上
諫山 ふくみ	時松	時松・茅場
汐見 和光	北方	喜多里・サニータウン挾間
平岡 照受	小野	谷中村・小野・阿鉢
田松 嘉香	篠原	篠原・東山
工藤 和茂	谷	谷東部・生田原
平島 博美	鬼崎	山田・中恵・田ノ小野
佐藤 咲子	筒口	酒野・上筒口・下筒口
坂本 知恵子	鬼崎	同尻
主任児童委員	挾間 谷	平松 和子 (挾間地域) 江藤 恵美子 (挾間地域)

※赤字の表示は「新任」



平成23年度

保育園(所)入園のご案内



●入園(所)の申し込みについて

【対象児童】 家庭内において保育ができない状況にある家庭の児童

●提出書類

【新規入所】 ※(1)~(3)の書類全てが必要です。

(1)入所申込書 (市役所の各庁舎に用意しています。)

(2)保育料を決定するための書類

①両親の平成22年分の源泉徴収票または確定申告書の写し

②平成22年度課税証明書 (平成22年1月1日に由布市内に居住されていない方のみ)

(3)家庭で保育できないことを証明する書類(児童と同世帯の父、母、65才未満の祖父母)

下記のいずれかの書類

①就労証明書(それぞれの方の分) ※農業、自営の方は地区の児童民生委員の証明が必要となります。

②母の出産の場合…母子手帳の写し (保護者氏名記載の表紙と出産予定日の欄)

③保護者が病気等、または家族の介護をしている場合…医師の診断書

④保護者が該当、または家族の介護をしている場合…身体障害者手帳の写し

⑤求職中…申立書 ※入所期間は4ヵ月間

⑥その他…担当課にお尋ねください。

【継続入所】 世帯構成調書(必須)、上記(2)および(3) ※入所申込書の提出は必要ありません。



●受付期間

平成23年1月11日(火)~2月1日(火) ※土日、祝日を除く。《期限厳守》

由布市内の保育園(所)に継続入所の方は、用紙を保育園(所)経由で配布します。それ以外の方は、由布市役所まで直接受け取りに来てください。原則として窓口にご提出ください。

なお、確定申告をする方は申告書以外の書類を受付期間内に提出し、申告書は3月15日(火)までに下記まで提出してください。※提出がない時は入所を取り消します。

☆保育所の入所については、入所できる基準に該当しない場合や、希望者が多数いるなどでご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。入所の決定は3月中旬ごろを予定しています。

保育料の仮算定は3月下旬から4月上旬の間に通知書をお送りします。

●市内保育園(所)一覧表

※内容の詳細なお問い合わせは、各保育園(所)にお問い合わせください。

保育園(所)名	住所・電話番号	定員	開園(所)時間	延長保育時間
社会福祉法人 産土会 はさま保育園	挾間町挾間 114 番地 ☎ 097-583-0109	60人	7:00~18:00	18:00~19:00
社会福祉法人 産土会 宮田保育園	挾間町北方 602 番地 ☎ 097-583-1544	130人	7:00~18:00	18:00~19:00
社会福祉法人 護念福祉会 由布川保育園	挾間町古野 104 番地 1 ☎ 097-583-3453	120人	7:00~18:00	18:00~19:00
社会福祉法人 すみれ会 西庄内保育所	庄内町庄内原 366 番地 4 ☎ 097-582-0137	45人	7:00~18:00	18:00~19:00
社会福祉法人 庄内厚生館 あなみ保育園	庄内町東長宝 596 番地 1 ☎ 097-582-1221	60人	7:00~18:00	18:00~19:00
社会福祉法人 愛の園福祉会 ひばり保育園	庄内町柿原 410 番地 1 ☎ 097-582-1471	120人	7:00~18:00	18:00~19:30
社会福祉法人 すみれ会 すみれ保育園	湯布院町川上 2542 番地 ☎ 0977-85-2134	120人	7:30~18:30	18:30~19:00
社会福祉法人 聖愛保育園	湯布院町川上 2990 番地 14 ☎ 0977-84-2317	90人	7:30~18:30	18:30~19:00

●提出先・問い合わせ

子育て支援課 (湯布院庁舎) ☎0977-84-3111

地域振興課 福祉係 (庄内庁舎) ☎097-582-1111

地域振興課 福祉係 (挾間庁舎) ☎097-583-1111

※保育料の納期限までの納付にご協力ください!



平成22年度 コミュニティ助成事業報告

コミュニティ助成事業により、神楽衣装と小道具を購入した平石神楽座が、昭和50年発足から結成35周年を迎え、11月7日に「衣装購入披露公演」と併せて「35周年記念公演」

を平石諏訪神社で行いました。新しい衣装を身に着けた座員らが、「五方礼始」や「大蛇退治」など5演目を熱演し、観客から大きな拍手が送られました。
また、当日は無料でおでんの炊き出しや鹿肉の鍋も振る舞われ、地区の人たちも大満足していました。
現在、平石神楽座では、地区に住む14人を中心に各種祭りや出前神楽などの活動を行っています。
●問い合わせ 総合政策課地域振興係
☎097-582-1111 (内線227)



製造業の皆さんへ

工業統計調査にご協力をお願いします

平成22年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施にあたっては、今年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。
なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。
※詳細は下記のホームページをご覧ください。
(経済産業省・大分県・由布市)

2011年度

大分県民手帳を販売します

●価格 大型600円(14.9cm x 8.7cm)
小型500円(12.7cm x 7.7cm)
●購入方法 挾間・庄内・湯布院の各地域振興課で取り扱っています。代金を添えてお申し込みください。



<http://www.meti.go.jp/statistics/>

問い合わせ ◆ 総合政策課統計係
☎097-582-1111 (内線222)

区域外就学(園)申請について

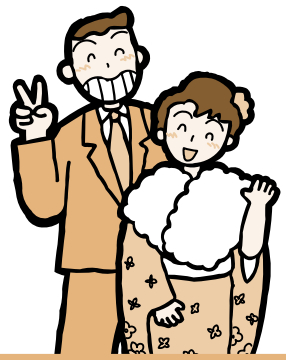
来年度(4月1日)から、さまざまな理由で自分の校区(園)ではない校区(園)に就学・就園を希望されるご家庭の保護者は、区域外就学(園)申請を12月17日(金)までに、学校教育課まで提出をお願いします。12月の定例教育委員会で諮りたいと思いますので、よろしくお願ひします。

なお、4月以降に区域外就学(園)を希望される方は、随時受け付けています。認定要件は、由布市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。
お問い合わせは、学校教育課(☎0977-84-3111 内線242)で受け付けておりますので、ご連絡ください。



平成23年 由布市成人式のお知らせ

■開催日 平成23年1月9日(日)
■時間 受付：午前10時～ 式典：午前11時～
■場所 はさま未来館文化ホール
●由布市に住居票がなく由布市成人式に参加希望で、まだ事前申し込みをされていない方はお早めにお申し込みください。
●由布市に住居票のある方、事前申し込みを済ませている方には、12月中旬ごろ案内状を郵送します。
■受付時間 平日午前8時30分～午後5時まで
(12月29日～翌年1月3日を除く)
■申込先・問い合わせ 由布市教育委員会生涯学習課
☎0977-84-3111 (内線223)



※記念品および式典後に撮影する記念写真は、当日来場した方のみ配布します。

農業委員会委員の選挙人名簿を調製します

農業委員会委員の選挙人名簿の登載申請は
平成23年1月7日までお願いします

この名簿は、毎年1月1日現在を基準として申請に基づき作成し、一年間据え置かれる定時調整の名簿です。
1月1日現在の状況を記入して1月7日(金)までに同封の返信用封筒により提出してください。
なお、申請書は12月25日(土)までに農家台帳へ登録されている世帯主の方へ郵送しますが、届かない場合は農業委員会事務局までお問い合わせください。

◆対象者

- ・ 由布市内に住所を有する人
- ・ 平成3年3月31日までに生まれた人
- ・ 10アール以上の農地を耕作している人および同居の親族や配偶者で年間60日以上耕作している人

◆問い合わせ

農業委員会事務局(挾間庁舎)

☎097-583-1111 (内線1343)

農業日誌・新農家歴・
ファミリー日誌の予約受付中!

「お国自慢」「上手なガーデニング」など楽しく読みながら日々の生活を綴ることができる「農業日誌」の予約を現在受け付けています。

また、「ファミリー日誌」と農家の実用ハンドブックで好評の「新農家歴」も同時受付中です。

- 農業日誌(B6版) 1,400円
 - ファミリー日誌(B5版) 1,400円
 - 新農家歴(A5版) 490円
- ◆ 受付期間 平成23年1月31日(月)まで
◆ 受付・問い合わせ 農政課(挾間)

地域振興課(庄内)
地域振興課(湯布院)

☎097-583-1111
☎097-582-1111
☎097-7-84-3111

※商品到着までに
1週間程度かかります。



教えて! 甲斐指導員



収穫後の畑の手入れは、次の野菜づくりのために必要です。

野菜を収穫した後には多くの茎や葉、根が畑に残りますが、その処理の仕方について考えてみましょう。
病害虫には、土壌中に長い間生存して、次に栽培したときに被害を及ぼすものがたくさんあります。特にナス科やウリ科、アブラナ科の各種病害やウイルス病などは、土に埋まった被害茎葉や土壌から伝染するやっかいな病害です。

また、各種のセンチュウ類も多くの野菜の根に寄生して土壌中に残り、根コブや根腐れ症状を起こさせます。

焼却するのが一番ですが、燃やすことができない場合には、稲わらや落葉など他の材料と合わせて、米ぬか、油粕などを加えて堆積し、高温で発酵させ、完熟堆肥にして使うと良いでしょう。

前述の野菜に比べ、イネ科やマメ科の野菜、サツマイモなどは共通の病害虫が少なく、むしろ土壌微生物を多様化し生育に良い影響を与えます。できるだけ家庭菜園の輪作に組み入れて作付けし、茎葉や根を畑に入れるようにしましょう。

土地の生産力を「地力」と呼びます。この地力が大きいと、野菜は良質なものが得やすくなるのですが、地力は野菜づくりを重ねるにしたがって消耗してしまいます。堆肥や有機資材を投入し増強することが大切です。冬の間を利用して堆肥づくりをし、地力増進に努めて春野菜に利用するようにしましょう。

◆問い合わせ 農政課(挾間庁舎)

☎097-583-1111 (内線1329)

窓口延長業務

次の期間は、各庁舎ともに窓口延長業務を休止させていただきます。ご了承くださいませ。

●**休止期間**
12月28日(火)～1月4日(火)
市民の皆さんのご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。

湯布院健康温泉館 (クアージュゆふいん)

年末年始期間中は営業していますが、時間を変更しています。ご注意ください。

●**営業時間**
12月29日(水)および1月3日(月)
受付：午前10時～午後6時30分 ※午後7時閉館
12月30日(火)～1月2日(日)
受付：午前10時～午後4時30分 ※午後5時閉館

●**入館料** 市民300円 (1人1回、6歳未満無料)

◎なお、通常営業は1月4日(火)からです。
※受付：午前10時～閉館：午後9時30分

◆**問い合わせ** 湯布院健康温泉館
☎097718414881

年末年始の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ゴミの収集日程

年末年始の各地区のごみ収集日程について、お知らせします。12月31日(金)から1月3日(月)の間は、ごみの収集は行いません。ステーションには、ごみを出さないようお願いいたします。

●**年末のごみ収集**
12月30日(木) ※通常どおりの日程で収集を行います。

●**新年の可燃ごみ収集開始日**
1月4日(火) ※通常どおりの日程で収集を行います。

※各地区の収集日程につきましては、収集日程表にてご確認ください。

◆**問い合わせ**
(湯布院) 湯布市環境課 ☎09777843111
(挾間・庄内) 湯布大分環境衛生組合 ☎0975830862

新年を美しい湯布市で迎えるためご協力をお願いします

健康カレンダー

挾間

12月15日(水) 10～11ヵ月児健診
(13:30～ 挾間健康センター)

1月12日(水) 1歳6ヵ月児健診
(13:15～ 挾間健康センター)

ちびっこ広場
(9:30～11:30 挾間健康センター)
12月10日・17日
1月 7日・14日・21日

庄内

1月14日(金) 幼児健診
(13:15～ 庄内保健センター)

湯布院

12月 9日(木) 3歳児健診
(13:00～ ゆふいん子育て支援センター)

休日在宅当番医

●内科・外科医

- 12/12 秋吉医院(湯布院) ☎0977-86-2241
- 12/19 森本整形外科クリニック(挾間) ☎097-586-3700
- 12/23 佐藤医院(庄内) ☎097-582-3131
- 12/26 南由布クリニック(湯布院) ☎0977-85-5245
- 12/29 佐藤医院(庄内) ☎097-582-3131
- 12/30 川崎内科(挾間) ☎097-583-5211
- 12/31 さとう消化器・大腸肛門クリニック(挾間) ☎097-583-8050
- 1/ 1 庄内診療所(庄内) ☎097-582-3600
- 1/ 2 宮崎医院(庄内) ☎097-582-0345
- 1/ 3 ひろたクリニック(挾間) ☎097-583-5777
- 1/ 9 おさきホームケアクリニック(庄内) ☎097-582-0013
- 1/10 足立クリニック(湯布院) ☎0977-28-2226
- 1/16 岩男病院(湯布院) ☎0977-84-3101

●歯科医

- 12/12 歯科吉村医院(湯布院) ☎0977-84-2077
- 1/ 9 フォレストデンタルクリニック(湯布院) ☎0977-85-4747

母子保健推進員のご紹介



せっしゅくん

こんにちは。由布市母子保健推進員です。
 由布市には、就学前の子どもたちの健やかな成長を願って、先輩ママ・ベテランママ47人が催しなどの会を作って活動しています。今回は、先日行われたゆっこミニコンサートをご紹介します。各地区の活動発表や予防接種キャラクター「せっしゅくん」の登場、手洗いの歌などを行いました。音楽堂本舗さんによる楽しいコンサートを通じて、手遊び歌などもあり、親子でふれあう楽しいひとときを過ごしました。

●問い合わせ
 健康増進課
 ☎0977-84-3111 (内線364)
 庄内保健センター
 ☎097-582-1111 (内線501)
 挾間健康センター
 ☎097-583-1111 (内線2122)



商工会からお知らせ

お買物券販売中です!

庄内町商工会では、庄内地区限定の冬季お買物券を発行しています。10,500円分のお買物券を10,000円で販売しています。使用期限は平成23年2月28日まで、79の加盟店でご使用できます。

買物券販売所

この目印のお店で販売しています▲

挾間町商工会では、挾間地区限定のプレミアム付き商品券を発行しています。500円および1,000円の商品券を5%割引で販売しています。使用期限は購入から6ヵ月以内で、50の加盟店でご使用できます。

12月の年金相談会

12月17日(金) 午前10時～午後3時 庄内町商工会	12月24日(金) 午前10時～午後3時 湯布院町商工会
-----------------------------------	------------------------------------

問い合わせ 挾間町商工会 ☎097-583-0235
 庄内町商工会 ☎097-582-0094
 湯布院町商工会 ☎0977-84-2445

大分エコライフプラザ情報

●再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を
 無料でお譲りします～
 申込期限●平成23年1月9日(日) 正午まで
 大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。
 抽選日時●平成23年1月9日(日) 12:30～
 ※フリーマーケットは今年12月～来年2月までお休みします。
 問い合わせ●大分エコライフプラザ
 ☎097-588-1410

今月の税/料

- 市県民税 4期分
- 国民健康保険税(普通) 7期分
- 介護保険料(普通) 7期分
- 後期高齢者医療保険料(普通) 6期分
- 入湯税 12月期分(11月分)

納期限 平成22年12月27日(月)

ユ-バス 由布市コミュニティバス

年末・年始運休のお知らせ

年末・年始につきましては、由布市ユ-バス全路線が運休となります。ご利用の際は間違えないようご利用ください。
 (運休期間) 平成22年12月29日(水)～平成23年1月3日(月)
 (対象路線) ユ-バス全路線

運休と変更のお知らせ

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため、次の便は運休および変更となります。ご利用の際は間違えないようご利用ください。

運 休 便		
運休日	コース名	運休内容
12/24 (金)	シャトルバス	由布院駅前バスセンター 13:45 発、 大学病院 13:55 発、 庄内庁舎 14:25 発の各便
	塚原線	由布院駅前バスセンター 12:50 発の便

変 更 便		
変更日	12/24(金)	
変更内容	スクールバス各コースの帰りの1便の発車時刻が下記のとおり変更になります。	

コース名	始発バス停	発車時刻		変更後
		変更前	変更日	
湯平コース	由布院駅前バスセンター	16:37	15:37	⇒ 12:52
塚原コース	湯布院中学校	16:40	15:15	⇒ 13:00
阿蘇野コース	小野屋駅前	16:26	15:26	⇒ 13:01
大津留コース	庄内庁舎	16:32	15:32	⇒ 13:07
朴木コース	挾間中学校	17:00	15:50	⇒ 13:00

問い合わせ (コミュニティバス) 総務部 総合政策課 ☎097-582-1111 (内線226)
 (スクールバス) 教育委員会 教育総務課 ☎0977-84-3111 (内線235)
 (由布高スクールバス) 教育委員会 中高一貫教育推進課 ☎0977-84-3111 (内線227)

市長です

No. 59

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。

社会福祉大会がはさま未来館で開催され、ダイヤモンド婚や金婚の方々のお祝いとともに、福祉に功労のあった方を表彰させていただきました。その後、浄土真宗本願寺派教覚寺住職の平田崇英氏の講演がありました。その中で「わしゃ年をとつち、もう、なーんもでけんごつなつちしもうち役に立たんごつなつた」「若けえもん迷惑をかくるだけじゃ」とお年寄りが嘆く。今の世の中はすべてを役に立つ立たないで見ている。役に立たねば廃棄という人間関係疎外の社会になってはいないか。これまでのご苦労に対して感謝の心を忘れてはいないだろうか。いずれ自分もそのように年寄りになることが決まっているのに。

また「このバラは美しいけれどどげがある」と言うのと「このバラはどげがあるけれど美しい」「うちん父ちゃんは、仕事はよおするけど焼酎を飲みすぎち困る」「うちん父ちゃん焼酎を飲みすぎるけど仕事はよおするでえ」と言うのとどう違うのか、よおく考えてみてください。物事を前向きに見る目と前向きに話せる心をもつこと等、ユーモアを交えながら楽しく話してくれました。

心が洗われ、豊かな気持ちになりました。講演を聞きながら、なぜか「ブータン」の人たちのあふれんばかりの笑顔の思い浮かべていました。暮らし向きは日本の戦後のころと似て決して良くはないのに、どうしてあんな優しい顔ができるのだろうと。

早いもので、あと少しで今年も終わりです。

この一年頑張つてこられた皆さん方に心から感謝を申しあげ、そして輝かしい新年を迎えられますようお祈りいたします。良いお年を！



▲はさまきちよくれ祭りのオープニングで来賓の皆さんと一緒にテーブルカットをしました。



キ★ラ★リ★編★集

年末を迎え、年賀状作成や大掃除など新年の準備で皆さんお忙しいことと思います。我が家も一人家族が

増えて、年末年始は慌ただしくなりそうな予感です(笑)。さて、今回のスナッフは、西庄内幼稚園の園児たちによるイモ堀り体験です。大きなイモを収穫して、子どもたちも大満足の様子でした♪おイモさんに負けないように、みんなも大きく育ててくださいね。(ふ)



『ふるさとアルバム』市報ゆふ

市報ゆふは前半と後半の2部構成。前半の「あらかしの森林通信」は市からのお知らせが中心で、後半の「YUFUcity情報広場」は市内のイベントや話題などを中心に掲載しています。これからも皆さんに愛される“身近な情報誌”を目指します。



発行元

由布市役所総務部総務課
〒879-5498
由布市庄内町柿原302番地
TEL.097-582-1111
FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>

人の動き

総人口 …… 36,477人 (-2)
男 …… 17,385人 (-16)
女 …… 19,092人 (+14)
世帯数 …… 15,170戸 (-1)

印刷：株式会社インタープリンツ

12月1日現在()は前月比

九州初!

地域版電子マネーを発行



▲九州では初めての「WAON」の地域版です!

10月22日、由布院温泉旅館組合(東郷和浩組合長)とイオン、イオン九州(岡沢正章社長)が電子マネーや会員証の機能を持つ多機能カード「ゆふいん湯歩WAON」を発行しました。

カードには由布岳がプリントされており、専用機械で事前に入金すると、支払い時に読み取り機械にかざすだけで決済ができます。同カードは、全国のイオングループのほか、湯布院町内の飲食店や旅館など約20店舗で利用できます。

ゆふ



UFU

City情報広場

2010
DECEMBER
12
Vol.63

“イクメン”の ススメ



まちのスポットライト
ハッピーバースデー／由布高News
まちかどズームアップ
DEAR 図書館だより
由布市文化財探訪
公民館からの学習情報
みんなのひろば／読者の声

～男性も育児参加へ～

今月の巻頭で、男女共同参画社会実現に向けた市の取り組みをご紹介します。あなたもパパから子育てを楽しむ“イクメン”になりませんか。

まちの スポットライト

vol.51

このコーナーは「元気な人とまち」を応援するためにシリーズで掲載しています。



▲写真は挟間史談の創刊号



▲巻頭の特集には狭間氏の系譜や年表、活躍を紹介



▲写真左から佐藤末喜編集委員長、加藤照廣会長、二宮修二事務局長

会誌「挟間史談」を発行

歴史を掘り出して地域発展に貢献

挟間史談会

挟間町の地名に、北方と南方の両方あったことを皆さんご存じでしょうか。

挟間史談会(加藤照廣会長)は、平成15年に旧挟間町の歴史教室などを通じて親交のあったメンバーによって発足しました。現在、会員数は28人で、2～3カ月に1回ペースで勉強会を開催しています。加藤会長は「特に若い人を中心に挟間町の歴史を伝承したい。お寺や城のほか、古文書などを読み解く楽しさをたくさんの方に広めていきたいと思います。」と話してくれました。

会誌「挟間史談」は、今年4月に初版が発行されましたが、会員をはじめ多方面から増刷を要望され、11月に第2版が発行されたばかり。加藤会長も、予想していなかった程の大きな反響だったそうです。

会誌は、特に中世から江戸時代前期にかけて挟間町を治めていた狭間氏を中心に編纂されており、江戸時代の先人「工藤三助」氏や来鉢地区にある来鉢神社の沿革を紹介するなど、会員たちが独自に研究してまとめたものが掲載されています。加藤会長は、「教養として文化を高めることはもちろん、郷土の歴史を学び、楽しみたいと思います。」と話します。将来的には、庄内や湯布院の歴史に関心がある個人やグループと共同研究もしていきたいとのこと。

現在、挟間史談会では、会員を募集しています。年齢やお住まいなど問いません。歴史に関心がある方は、ぜひ挟間史談会で新たな歴史の1ページを開いてみませんか。お問い合わせは、加藤会長(☎097-583-2244)までお願いします。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。
ぜひ、インターネットにアクセスしてください。



No.26

由布高 News

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索

輝…最高の思い出を! ~平成22年度大龍祭(文化祭)~



11月19日(金)~20日(土)の2日間にわたり、平成22年度由布高大龍祭(文化祭)が行われました。今年は2日目の20日を一般公開の日とし、広く市民の皆さんに呼びかけました。この日は14年連続日本一に輝いた日本文理大学チアリーディング部「BRAVES」の素晴らしい公開演技がありました。クラス展示・発表では、昨年以上に大変充実した内容で、各クラスの気持ちのこもったものに仕上がりました。

また、PTAによる由布高名物「大龍鍋」が無料で振る舞われ、生徒・職員・来客ともに、冬の日差しのもと、心と体を温めることができました。

由布市をきれいに! ~中高一貫生徒会活動…ボランティア清掃~



由布高校と由布市内3中学の生徒会が、地元由布市に貢献できる活動について協議した結果、4校で協力してJR由布院駅(湯布院町)・天神山駅(庄内町)・向之原駅(挾間町)をボランティア清掃することに決まりました。11月7日(日)には、合計54人の生徒と4人の顧問教師が10時から清掃活動を行いました。3駅と駅周辺のゴミ拾いや窓ふき、トイレ掃除、落ち葉拾いをして、地域の皆さんが使いやすい駅になるように、一生懸命清掃しました。

年齢や学校が違う4校が協力して活動することによって、多様な集団の中でお互いの役割を認識し、コミュニケーション能力や人間関係形成能力を養うことができました。

お知らせ

12月6日(月)~9日(木) 期末考査
12月17日(金) ロードレース大会
12月22日(水) ロードレース大会予備日
12月23日(木) バスケットボール由布高杯
12月24日(金) 終業日

文字カテスト
20日(月)

各種検定
全商英検
19日(日)

ハッピー12月バースデー

あなたが生まれた大切な日

12月の誕生花
柊・カトレア など



お誕生日おめでとう。
ご飯をたくさん食べて
元気に育ってね♪
パパ&ママより

なかりさこ
仲 莉紗子ちゃん

平成21年12月15日生 庄内町中



たかはま ゆきな
高濱 由希菜ちゃん

平成21年12月26日生 挾間町下市

いつも笑顔のゆきなちゃん、
お誕生日おめでとう。
これからもお兄ちゃんと仲良く
優しい女の子に育ってね。

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総務課(☎097-582-1111 内線208)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されることがない方とします(先着順)。

まちがどズームアップ

感動

たくさんの勇気をもらって

10月19日、パラリンピック日本代表の中西麻耶さんが、挾間中学校と由布川小学校の院内学級で特別授業を行いました。今、中西さんはロンドンパラリンピックに出場するため世界を舞台に一生懸命努力しているそうです。「人生をいかに自分らしく生き抜くかを大事にしてほしい。決して他人任せにしないで。」と子どもたちに熱く語っていました。

我が由布市出身の中西さん。これからも多くの人に感動を与えるよう、世界の舞台で羽ばたいてくださいね。



熱戦

九州No.1を目指して

10月30日～10月31日にかけて、第26回日本少年野球九州大会が庄内硬式野球場をメイン会場に開催され、九州から多くの選手と保護者らが集まりました。大分県では初めての九州大会です。大会には、小学生の部8チーム、中学生の部16チームが参加しました。2日目は悪天候の中でしたが、子どもたちは一生懸命、白球を追いかけていました。



活躍

女子卓球で全国大会出場!

今年度の全日本卓球選手権大会に、矢野和代さん(挾間町赤野)が女子40歳代の部に出場することが決定し、11月2日、市役所庄内庁舎に来庁して首藤市長に報告しました。12歳から卓球をはじめた矢野さんは、昨年度も同大会に出場してベスト16に入ったそうです。「今回はベスト8を目標に頑張ります。」と意気込みを話してくれました。大会は、11月12日から14日にかけて大阪市内で行われ、予選グループを勝ち進み健闘しました。



▲矢野さんのお子さんも卓球でインターハイに出場! 家族揃って大活躍です。

交流

スポーツで心も体もリフレッシュ!

11月3日、晴天の秋空のもと、第18回ゆふいんスポーツレクリエーション大会が、湯布院スポーツセンターで開催されました。同町内から約310人が参加して、ゲートボールやソフトバレーボール、小学生マラソン、ペタンクなどの競技を通して気持ちよい汗を流していました。また、大会前のアトラクションでは、PK合戦やストラックアウトなどを行い、参加者全員が楽しんでいました。



▲本大会の最高齢者がゲートボールに出場!
木村雄蔵さん(89歳)、長尾マチ子さん(85歳)



▲子どもたちも頑張りました。

落成

念願の大龍東部2区公民館が完成

庄内町大龍東部2区に、自治公民館が完成しました。平成9年に大龍東部が1区と2区に区割りされて以来、2区に公民館が建設されるまで大龍東部区の公民館を共同で使用していましたが、念願が叶って今年度建設されました。11月7日には落成祝いが催され、地元大龍神楽座による神楽もあり、多くの地区住民が出席しました。「憩いの場所」になればいいですね。



▲市の整備事業補助金で建設



▲写真左から大塚保明公民館長と坂本和寛自治委員

永年

地域の交通安全を呼びかけて30年

現在、県女性ドライバー協議会会長で、県交通安全協会大分女性ドライバー協議会長と同挾間地区支部長も務める工藤勢津子さん（挾間町鬼崎）が、治安維持および安全功労者として県知事から表彰を受けました。県女性ドライバー協議会設立と同時に街頭に立って、交通安全の呼びかけをはじめた工藤さん。「登校時に挨拶をしなかった子どもが、次第に挨拶をしてくれるようになったことが一番うれしいです。」と思い出を話してくれました。会員の皆さんとともに、これからも地域で交通安全を守ってくださいね。

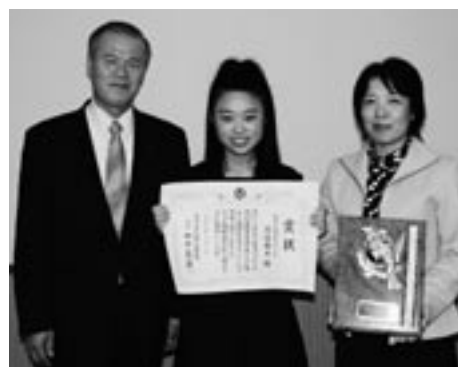


▲「各町ごとに体制づくりが大切」と話す工藤さん

受賞

挾間中3年の渡邊さんが全国特別優秀賞!

挾間中学校3年生の渡邊麻里さん（挾間町下市）が、第35回「小さな親切」作文コンクールで、大分県知事賞を受賞し、全国でも特別優秀賞に輝きました。11月17日には、山月校長と担任の先生とともに来庁し、首藤市長と清永教育長の前で、「人と人がつながる社会に」と題した作文を発表しました。作文は、近くに住むおじいさんと交わすあいさつを通して、親切に大きさは関係ないことを学んだ様子を綴っており、渡邊さんの優しい人柄を表す心温まる作文になっています。



▲「親切で元気をもらった」と話す渡邊さん（写真中央）

長寿

100歳おめでとう!

11月26日、100歳を迎えた佐藤スエカさん（挾間町内成）のお祝いをするため、首藤市長が佐藤さんが入院する大分市内の病院を訪れました。おしゃべりが好きで、みんなから愛されている佐藤さん。当日は、バースデーケーキが用意され、家族や病院内のスタッフをはじめ、多くの方から祝福されていました。首藤市長から花のアレンジメントと記念品を渡された佐藤さんは「うれしいばかりです。ありがとうございます。」とお礼を述べました。



まちかどズームアップ



今年も盛況! 庄内神楽祭り

ふるさと祭りも同時開催

11月3日、第21回庄内神楽祭りが庄内総合運動公園神楽殿で開催されました。晴天の秋空のもと、早朝よりたくさんの神楽ファンが集いました。

今年も神楽ばやし愛好会の神楽ばやしからスタート。庄内地域の10神楽座をはじめ、あなみ・ひばり・西庄内の各保育園や由布高校郷土芸能部、さらには湯布院地域から3つの神楽座が集結して、年に一度の宴を盛り上げました。計17神楽座による神楽の共演は、約9時間にもわたって繰り広げられ、勇壮な舞いに観客も魅了されていました。

また、多目的広場では、第29回由布市庄内町ふるさと祭りも行われ、新鮮な農産物をはじめ、手作りそばやかかしわ飯などのふるさとの味を求めて、多くの人でにぎわいました。



▲5,000人もの観客でにぎわいました。



▲演目「戸開」の1コマ



▲いざ対決! 大蛇退治



▲ふるさと祭りも大盛況!

ボランティアの皆さんに感謝

庄内神楽祭りを前に、大分建物管理有限会社(長峰義幸代表取締役社長)と庄内町役場退職者OB会(工藤正利会長)の皆さんが、ボランティアで庄内町総合運動公園内の清掃を行いました。皆さんのおかげで、今年も無事に祭りを終了することができました。どうもありがとうございました。

子どもたちも神楽が大好き!



秋のイベントSPECIAL

MACHIKADO ZOOM UP



第25回はさまきちよくれ祭りが、11月13日から14日の2日間にわたり、中洲賀グラウンドで開催されました。今年も首藤健二郎さんと志賀江梨子さんが司会を担当。開会のテープカットに続き、オープニングステージを飾ったのは陣屋太鼓。続くステージでは、小学生が優勝したウルトラ○×クイズや若杉泰輔さん(挾間町・医大ヶ丘3)が優勝した名物!やせうまの早食い競争、さらには上市神楽など3団体による神楽の競演など多彩な催

楽しい2日間!

はさまきちよくれ祭り2010



▲勇壮な陣屋太鼓



▲ハサマバトンコメツによる演技



▲みんな大好きやせうまの早食い競争

しが行われました。

2日目には、太極拳演舞からはじまり、別府大学短期大学の輝け!! 別短や挾間町文化協会による芸能発表、最後に恒例のもちまきと湯布院温泉宿泊券や豊後牛など豪華商品が当たる大抽選会も行われ、たくさんの人でにぎわいました。



◀見事な菊の展示

▶佐伯の海のお客さんが並びました。



▶飲食店も多くのお客さんにぎわいました。



▲抱腹絶倒だった「笑劇団あっちゅうま」



▲盛り上がったわんぱく相撲



▲大抽選会には大沢あすかさんも参加

DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

地域の記憶装置としての図書館

10月に行われた講演会で講師の渡部幹雄氏は、「図書館は、郷土・地域の先人の記録、および今を生きる人々の証を未来に伝える機能を持つ記憶装置である」と述べていました。

由布市立図書館・庄内図書館・湯布院図書館も、未来への記憶装置となるよう、郷土資料の収集、保存、活用に力を注いでいます。資料の情報がありましたら、最寄りの図書館へご連絡ください。ご協力をお願いします。

2010年国民読書年を振りかえって —由布市立図書館の取り組み—

読書離れ、活字離れが指摘され、大人も子どもも読書への関心が薄れていると言われる中、2010年が国民読書年と制定され各地でさまざまな行事が行われました。由布市立図書館では、国民読書年の取り組みとして、本や図書館に興味を持ち、読書の楽しみが広がっていくことを願い、「読み聞かせ教室」「国民読書年企画展示」「記念講演会」を実施しました。これらのことを糸口に、読書や図書館の利用をより深めていただければと思います。



じゃあ、読もう

読み聞かせ教室開催

第1回 紙芝居教室

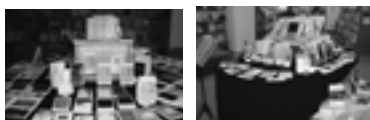
第2回 ブックトーク教室

子どもたちの読書環境を整備するために、学校司書、読み聞かせボランティアの皆さんを中心に開催。紙芝居の演じ方や本の紹介の仕方を学びました。

企画展示

司書によるテーマ別資料の展示

8月「読書感想文・読書感想画」
9月「新書を読もう!」・「携帯小説」
11月「今年、話題になった本」



【記念講演会】

「地域とともに歩む図書館」

講師 渡部幹雄氏
由布市立図書館(挾間図書館)10周年記念講演会と兼ねて開催しました。

地域の中で図書館が果たす役割などを講演していただきました。

貸出冊数120万冊突破!!

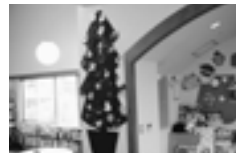
去る9月25日、開館10年目にして貸出冊数が120万冊を突破しました。

年末年始休館日のお知らせ(3館共通)

※12月27日の月曜は休館日です。

平成22年12月28日(火)から平成23年1月4日(火)まで

返却は、由布市立図書館はブックポストをご利用ください。庄内・湯布院図書館は年末年始のブックポストのご利用はできません。ご了承ください。



由布市立図書館3階 こどものくに

12月のテーマ展示

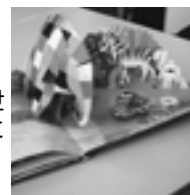
- ◇由布市立図書館「クリスマス」
- ◇庄内図書館「クリスマス」
- ◇湯布院図書館「冬は家の中で…」児童「クリスマス」

12月特別展示

「楽しい しかけ絵本の世界」

ページを開くたびにおはなしの世界が広がる「しかけ絵本」。手に取ってお楽しみください。

由布市立図書館3階(12月26日まで展示)



12月のカレンダー<3館共通>

休館日

<http://library.yufu-city.jp/> mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

1月休館日

1日(土)~4日(火)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・25日(火)・31日(月)

おはなし会

由布市立図書館 第1土曜 第3水曜

12月 4日(土)・12月15日(水)

1月19日(水)

庄内図書館 第3日曜

12月19日(日)・1月16日(日)

湯布院図書館 第3木曜

12月16日(木)・1月20日(木)

開館時間

由布市立図書館・湯布院図書館

火~金 午前10時~午後6時

土・日 午前10時~午後5時

庄内図書館

火~日 午前9時~午後5時

休館日(3館共通)

毎週月曜日・最終火曜日・祝日・年末年始

新着図書一覧表

分類	書名	著者	分類	書名	著者
一般 024.8 テ	作家の値段	出久根 達郎	湾曲 162 シ	教養としての世界宗教事件史	島田 裕巳
一般 367.7 マ	おひとり死	松原 惇子	湾曲 626.9 フ	藤田智の必ずできる!野菜づくり教室	
一般 450 チ	地球診断 一今、地上で何が起きているのか?一		ヤング Y913.6 ア	13歳のシーズン	あさの あつこ
一般 592.7 ジ	11人の木工作家に教わるシンプル家具づくり		郷土 H289 ヒ	漫画廣瀬武夫	佐々木 彰治
一般 702.1 ヨ	奇蹟の正倉院宝物	米田 雄介	郷土 H590 ト	清く正しい本棚の作り方 (T T)戸田プロダクション	
一般 810.4 リ	我的日本語	リービ英雄	健康 S498.5 チ	食べるクスリおかゆ	崔 智恩
一般 913.6 サ	白日夢 一素行調査官 2一	笹本 稜平	くらし 593.3 サ	キッズの手作りコスチューム	桜井 久美
一般 913.6 シ	ラブソディ・イン・ラブ	小路 幸也	くらし 596.3 ハ	おうちリゾット	橋本 学
一般 913.6 ハ	橘花抄	葉室 麟	絵本 E カ	かぜがふいてきた...	いもと ようこ
一般 913.6 マ	人間小唄	町田 康	絵本 E ク	クリスマスのきせき	高島 那生
一般 913.6 ム	歌うクジラ 上・下	村上 龍	児童 471 タ	タネの大図鑑 色・形・大きさがよくわかる	
一般 917 ホ	スター・ワーズ 一星新一の名言160選一		児童 913 ハ	竜の木の約束	濱野 京子
一般 933.7 ス	オリーブ・キタリッジの生活 エリザベス・ストラウト		児童 913 ヨ	チームあかり	吉野 万理子
趣味娯楽 P772.1 ナ	人生の終(しま)いじたく	中村 メイコ	児童 973 ピ	赤ちゃんは魔女	ビアンカ・ピッツォルノ
一般 467.3 イ	オスは生きてるムダなのか		一般 913.6 ア	呼んでみただけ	安東 みきえ
一般 596.6 タ	自家製ミックス粉でつくる、なつかしいママの味		文庫本 913.6 タ	オサキ饅太食い合戦へ	高橋 由太
一般 910.2 ミ	昭和45年11月25日		一般 916 モ	明るい原田病日記	森 まゆみ
一般 379.3 ハ	子どもの参画	萩原 元昭	一般 913.6 ウ	マルドック・スクランブル	沖方 丁
一般 829.4 ア	ALOHA! ハワイ語 歌編 エギル・マグネ・フセボ		ヤング 049 ナ	こびと大百科	なばた としたか
一般 837.8 ハ	たった「10パターン」の英会話	晴山 陽一	くらし 782 タ	スロージョギング健康法	田中 宏暁

「チーズと塩と豆と」

角田 光代・井上 荒野・森 絵都・江國 香織 著 913.6/チ 一般コーナー

4人の女性作家が、スペイン、イタリア、フランス、ポルトガルを舞台に「食と愛」を描いた短編集です。実際に作家がそれぞれの国を旅し、現地の空気を感じながら地元の料理を食べ、そこで暮す人々との触れ合いの中から生まれた物語、ぜひお楽しみください。 幸



「あなたの余命はあと何年？」

トリーシャ・マクネア 著 オリガ・カロフ 監修 S498.3/マ 健康コーナー

現役英国医師が導き出した長寿の計算式。例えば、ペットを飼うと+2年? 健康食しか食べないと-5年? etc. . . . 93項目の足し引きを試してみませんか。生活習慣を改善するきっかけとなるかもしれません。ぜひ、お読みください。 眠眠



「自然農の野菜づくり」

高橋 浩昭 著 川口 由一 監修 626/タ 湾曲コーナー

「耕さず、肥料・農薬を用いず、草や虫を敵としない」という教えの自然農の野菜づくりを、絵や写真で初心者にもわかりやすく解説しています。農を始めようとする方、すでに始められた方にもぜひ読んでいただきたい一冊です。有機農ではありません。“自然農”です。 まる



「15歳の寺子屋 みんなの論語塾」

安岡 定子 著 Y123/コ ヤングコーナー

論語ってなんだか難しそうと思われがちですが、この本は中学生向けに身近な話題でわかりやすく解説しています。孔子の言葉であなたのいろいろな悩みを解決する糸口が見つかるかもしれませんよ。ぜひ、読んでみてください。 春



「ぼく、牧水!」

伊藤 一彦・堺 雅人 著 一般 911.1/ワ 庄内図書館

俳優の堺雅人さんと、彼の高校時代の恩師で歌人の伊藤一彦さんが、歌人・若山牧水について対談した模様を綴った本です。お二人がお酒を飲みながら実に楽しそうに、そして愛情を込めて若山牧水語り、その魅力が読者に伝わってきます。 むぎ



「刺身の料理と盛りつけ」

志の島 忠 著 くらし 596.3/シ 湯布院図書館

刺身の姿造り・型・切りつけ方・盛りつけなど、すべての包丁使いの基本である刺身について書かれています。お店などの“商品としての刺身”にも適した1冊です。 朗



司書おすすめの一冊! ほか多数

由布市文化財探訪

その.57

今回は挾間地域の 「白岳神社」について紹介します！

白岳神社は、挾間町にある三つの郷社のうちのひとつで、通称、白岳権現社（権現様）と呼ばれ、開運・厄除・安産の神として衆庶の崇敬が厚い神社です。谷の山田から、田の中の道を南の山に向かって入ると白岳神社上宮（神殿、拜殿、神饌所兼神輿殿）があり、白岳の交差点近くには、下宮（神幸所兼遷拜所）通称お旅所があります。

この神社に伝わる由来記には、神社建立後、豊後大友氏初代の太友能直が、特にこの神社を崇拜し、多くの田地を寄進したことが記されています。

また神護寺といって神社を守る寺院が六ヶ寺も建てられたという由緒ある神社で、祭られている神は、伊邪那美命・磐田分命（応神天皇）・佐藤九一郎命・速玉男命・大山津見命・泉都事解男命・菅原道真神の神々です。



▲上宮

熊野三社は、熊野坐神社（阿弥陀如来）、熊野速玉神社（薬師如来）、熊野若宮王子（十一面観音）の本地仏であるところから、熊野信仰と関係が深いと考えられます。他にも岩穴石神、縁起書一卷（「白岳神社由来」宝暦四年）の社宝があります。またお旅所には、古い形式の鳥居や大きな石灯籠、「菅原の大神」とかかれた木札の前に「学びの石」が祭られています。他に、神社の歴史を物語る五枚の棟札や、神社神輿の屋根部に入っている葵の紋、お旅所の裏手にある、松尾芭蕉の句碑などそれぞれ、いわれのある興味をそそられるものが多い神社です。

※郷社は、府県社に次ぐ郷邑の産土神で、一地方にわたって崇敬される中心的神社のことで、俗に言う「村の鎮守」です。

●次回紹介は…

庄内地域の「南庄内の文化財」を紹介します。お楽しみに！

【民話 熊野大権現と白岳神社】

今から800年くれえ前に、伊予ん国（愛媛県）に河野四郎通信ちゆう殿様がいったそう。そんな人は、紀伊の国（和歌山県）にござる熊野権現様を長げえ間一生懸命に真心こめてお祈りした信心家じゃったそう。ある年ん夜明けに、夢か、うつつか通信ん枕元に神様が立ちになち、「お前は正直者で、その信心深い心に感心する。豊後ん国（大分県）の大分郡植田ノ庄谷村に、一つの神聖な山がある。そんお山ん八分目頃に岩穴があり、霊山の印しとして剣が三振りある。お前、家来の二人をやって岩穴の前に、一つの御社を建てなさい。」ちゆうお告げを受けた。そこで通信は早速二人の家臣を呼んじ、谷村に行くことを命令した。



▲下宮

二人は船で大分に着き、それから八里（32キロ）ほど谷村を目指して歩いたんじゃ。やっと谷村にたどりつき東南の方を眺めると、風もねえのに松が

揺れ動いちよる霊山が見えた。二人は小躍りしち喜んだ。「あれこそ霊山」「はやく行こう」とはやる心をしずめながら二人は進んだ。そんな晩は、山の麓の農家に泊めてもろうたそう。ぐっすり眠り込んだ二人の枕元に、また神様が現れち「お前たちの来るのを待ち望んでいた。このお山の上の岩洞にお社を建て、佐藤左近大夫信広はここで神主になりなさい。河野監物之丞秀明は、帰って主人を補佐しなさい。」とお告げを下さったということじゃ。二人は朝早う起きち大智川の清水じ身を浄めた。それから木の根を踏み、岩かどを踏み越え、半日かかりじ山に上ったんと。お告げのあった山ん八分目の所に来ると、霊穴の入口に何か光ちよるのを見た。「見よ、洞窟の中に何か光輝くものが。」「急ぎ掘ってみよう。」ふたりは急いで一尺（30cm）ほど土を掘った。するとお告げの三振りの宝剣が出てきたという。そいで二人は早速霊穴の前にお社を建て、御主人の信心しちよる熊野三社の分霊をお願いした。願いが叶うてお迎えしたのが今の白岳神社じゃ。建久2年（1191）のことじゃった。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111（内線225）

ひろげよう学びの輪

公民館からの学習情報 vol.20

学び(生涯学習)の拠点である公民館の情報を、毎月このコーナーで紹介しています。あなたに役立つ学びの情報が、きっとあると思います。

問い合わせ

由布市中央公民館

☎0977-84-2604 FAX 0977-84-2603

E-mail:k_cyu@city.yufu.oita.jp

湯布院公民館からお知らせ

「いま、わたしたちができること」環境保全フォーラムを開催します

- 日時 12月19日(日) 午前9時～正午
- 場所 湯布院公民館・大ホール
- 主催 ちょぼらクラブ、湯布院町青少年ボランティアセンター
- 共催 由布市教育委員会
- 後援 OBS大分放送

10月号の市報で紹介したちょぼらクラブ(湯布院中学校1・2年生18人在籍)が、環境について考えるフォーラムを主催します。これは子ども会の支援や地域の活動の支援に併せて、今年度、大分県地球環境対策課の環境保全活動事業の一環として行ってきた環境についての学習の成果を発表する場として、自分たちで企画・運営を行うものです。

今年度取り組んだ内容としては

- ① 廃油を再利用してのキャンドルづくりとキャンドルナイト
- ② ぼかし肥料づくりとそれを利用した野菜くすの堆肥化
- ③ 環境に優しい活動をしている企業視察
- ④ 環境問題を世界全体で考える(外国の家族との情報交換)
- ⑤ 人が集まる公共の場所への花植えやクリーン作戦参加等の環境保全活動

また、11月23日にはOBSラジオの「ごごろくワイド」に代表3人が生出演し、日ごろの環境への取り組みなどをお話ししました。フォーラム当日は、これらの活動を通してそれぞれが感じたことを「いまわたしたちができること」という視点から、皆さんと一緒に環境について考えていければと、ちょぼらクラブ一同張り切って準備をしています。当日はどなたでもご参加できます。ご家族、お友達をお誘いの上、中学生が地域の中で頑張る姿を見ていただき、これからの環境について中学生がどんなことを思っているのか、また彼らの学びの中から、皆さんにも実践できる環境保全の取り組みを見つけていただければと思います。ご参加をお待ちしています。



お知らせ

11月5日にNHK大分「ししまるTV」で放映された、今年の湯布院映画祭のドキュメンタリー「シネマの季節 二宮圭一が見た湯布院映画祭」のDVDをいただきました。湯布院図書館で観賞できますので、どうぞご覧ください。



庄内公民館からお知らせ

庄内公民館人権学習会

11月17日(水)庄内公民館で、人権学習会が行われました。講師に、臼杵市の伊東先生を迎え、身の回りの人権「思い込みが事実を変える」と題して講演。「ぼけない音頭」の歌や浪曲「竹の水仙」を楽しんだり、数字の計算をしたりしながら、60人の参加者はうなづいたり、共感したりして、思い込みや感性などをじっくりと学習することができました。

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総務課秘書広報係
☎097-582-1111 内線208

試験

陸上自衛隊高等工学校(一般)

応募資格 平成23年4月1日現在、15歳以上17歳未満(平成6年4月2日から平成8年4月1日までの間に生まれた者)の男子

試験日 1月22日(土)

受付期限 1月7日(金) ※締切日必着

問い合わせ 自衛隊大分募集案内所

☎097-546-2177

ホームページ

<http://www.mod.go.jp/g sdf/jieikanboshu/>

大分県臨時職員採用候補者名簿登録試験

県では、県の本庁および県内地方機関において事務補助を行う臨時職員の採用候補者名簿登録試験を実施します。

募集期間

12月13日(月)～1月11日(火)

試験日 1月30日(日)予定

※応募書式等は、県のホームページに掲載中ですが、県庁人事課や県の各振興局等でも配布しています。

問い合わせ 県人事課 ☎097-506-2311

ホームページ

<http://www.pref.oita.jp/soshiki/11200/rinjisuyokuinsaiyousiken.html>



相談

由布市無料相談

由布市では、毎月無料相談を行なっています。お気軽にご利用ください。

【行政相談】 担当：行政相談委員

はさま未来館 毎月第1土曜日 午前9時～正午
次回は1月8日(土)

庄内庁舎 毎月18日 午前10時～午後3時
次回は12月20日(月)

湯布院庁舎 毎月第3水曜日 午前10時～正午
次回は12月15日(水)

【法律相談】 担当：司法書士

庄内庁舎 毎月第3水曜日
午後1時30分～午後4時
次回は12月15日(水)

内容：法律に関する日常のお困りごとなど
※相談日が休日の場合は、翌平日となります。

問い合わせ 総務課総務係

☎097-582-1111(内線205)

教室

県病健康教室

日程 1月8日(土) 午後2時～午後4時

場所 コンパルホール(文化ホール)

内容 高齢者の病気について(動脈瘤と末梢動脈疾患・脳出血・狭心症と心筋梗塞)、県南落語寄席 ※入場無料で、どなたでも参加できます。

問い合わせ 大分県立病院総務企画課企画班

☎097-546-7111

お知らせ

都市計画変更案の縦覧のお知らせ

次の計画案に対して意見のある方は、縦覧期間満了の日までに、県に対して意見書を提出することができます。

都市計画変更案の種類(大分県決定)

- ・挾間都市計画区域マスタープラン
- ・湯布院都市計画区域マスタープラン

縦覧期間 12月13日(月)～12月27日(月)

縦覧場所 県都市計画課、由布市都市・景観推進課、湯布院振興局地域振興課

問い合わせ 県土木建築部都市計画課

☎097-506-4659

ホームページ <http://www.oita-mp.com>

看護進学・仕事相談会

中学生および高校生を対象に、看護の仕事や看護系大学および看護専門学校等の紹介を行う進路相談会です。

日時 12月18日(土) 午後1時30分～午後4時

場所 県看護協会(大分市寿町)

内容 看護の仕事紹介、学校紹介、個別相談など

問い合わせ (社)大分県看護協会

☎097-534-8118

裁判所からお知らせ

督促手続オンラインシステムは、支払督促事件のうち一定の類型について、インターネットを利用して申立てや通知・照会ができるシステムです。



今年11月から、全国の支払督促事件の処理を行えるようになりましたのでお知らせします。

督促手続オンラインシステムでは、ホームページ上で支払督促の申立書データを作成したり、事件の進行状況を確認できるほか、インターネットバンキングやATMを利用して手数料等を納付できるなど、利便性が図られています。この機会にぜひ、督促手続オンラインシステムをご利用ください。

● 督促オンラインシステム

<http://www.tokuon.courts.go.jp/AA-G-1010.html>

加入していますか？労働保険

労働保険は、労災保険給付や失業給付、各種助成金等の事業を通じて、労働者の福祉の増進等を図ることを目的とした政府管掌の強制保険です。労働者を一人でも雇用している事業主の方は、個人や法人に関わらず労働保険に加入する義務があります。

問い合わせ 大分労働局労働保険徴収室

☎097-536-7095

ハローワークからお知らせ

●雇用主が雇用保険の加入の届け出を行っていなかった場合、これまでは2年内の期間に限り遡って加入手続きが可能でしたが、今年10月1日から雇用保険料が給料から天引きされていたことが明らかである場合は、2年を超えて遡って雇用保険加入の手続きができるようになりました。

●今年4月から非正規労働者(短時間労働者・派遣労働者)の方の雇用保険の適用範囲が次のとおり拡大されました。

(旧)6ヵ月以上の雇用見込みがあること
1週間の所定労働時間が20時間以上であること



(新)31日以上雇用見込みがあること
1週間の所定労働時間が20時間以上であること

問い合わせ ハローワーク大分雇用保険適用課

☎097-534-8609

読者の声



このコーナーは読者の皆さんからのおたよりを紹介しています。本誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、由布市への思い、あなたの身近なことなどを郵便ハガキに書いてお送りください。おたよりをいただいた方には、ポストカード付き「フォトフレーム」をプレゼントします。



▲写真はオリジナルのフォトフレーム。市内の美しい風景写真を使用したポストカードが8枚入っています。



★ハガキの裏面に「読者の声」をご記入の上、点線に沿って用紙を切り取り、図の通りはがれないように全面にのりづけ(テープは不可)して、ご投函ください。

8 7 9 5 4 9 8

由布市役所 総務課秘書広報係 行

(No.63/2010.12)

◎ご氏名

フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合、実名で掲載させていただきます。

◎ご住所 〒

電話 () -

E-mail

● 問い合わせ

総務課秘書広報係 ☎097-582-1111 (内線208)